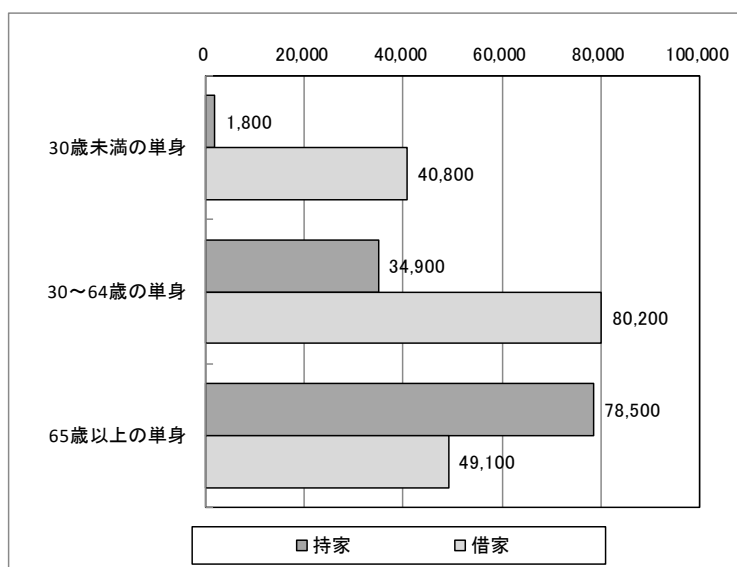


## 6. 単身世帯の住宅・住環境に関する重点分析

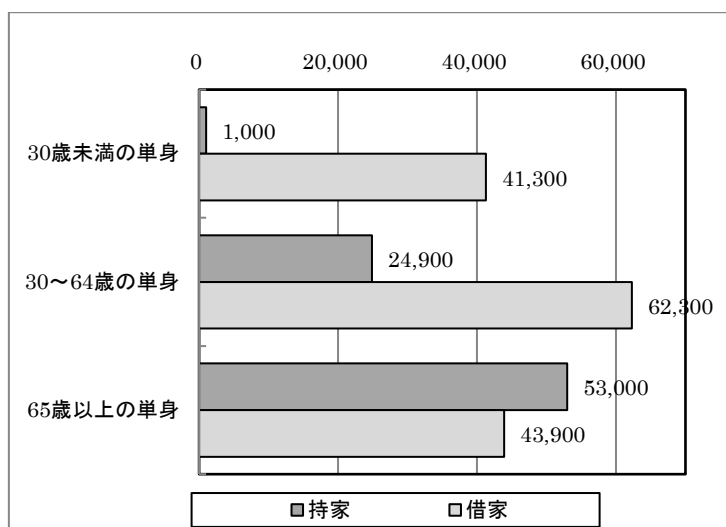
### (1) 単身世帯の居住する住宅の概要（住宅・土地統計調査）

#### ① 所有形態、住宅規模

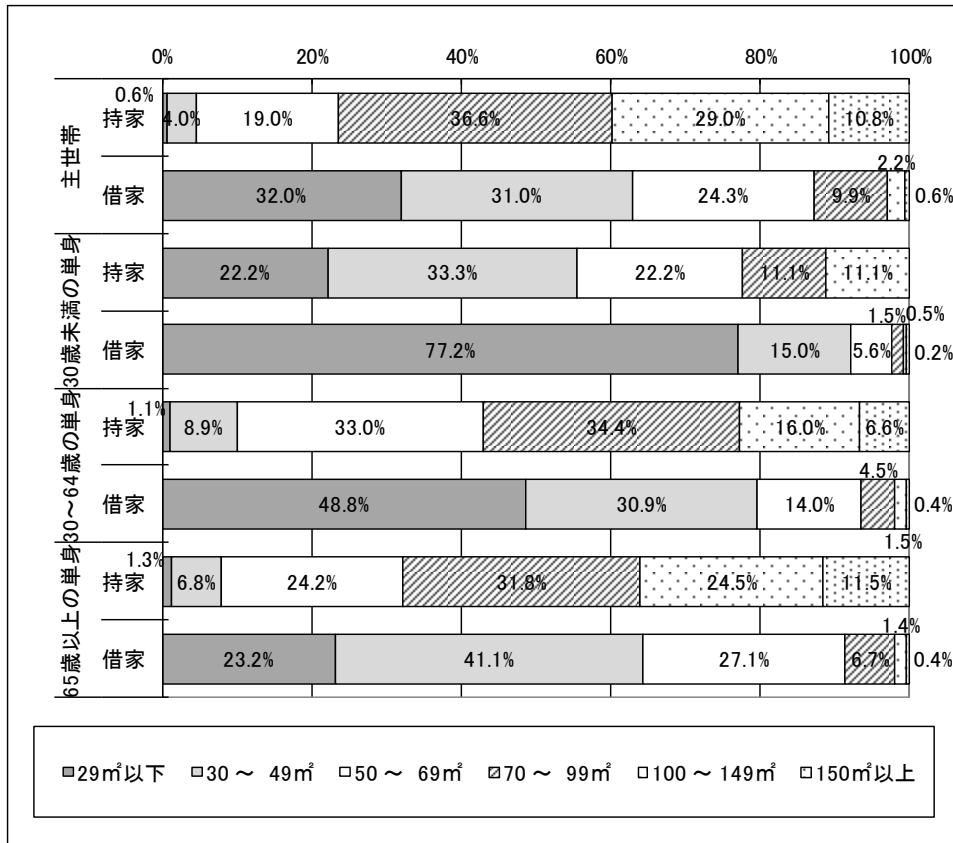
- ・ 単身世帯の居住する住宅の所有形態については、平成 30 年から傾向に変化は見られず、「30 歳未満の単身」では持ち家に居住する世帯はほとんど見られないが、年齢層が高まるにつれて「持ち家」に居住する割合が高まる傾向が続いている。「65 歳以上の単身」では、持ち家に居住する世帯の方が多くなる。
- ・ 「借家」に居住する世帯の住宅の規模についても、平成 30 年から傾向に変化は見られず、持ち家と比べて住宅の規模は小さいが、年齢層が高まるにつれて、住宅の規模は大きくなる傾向がある。



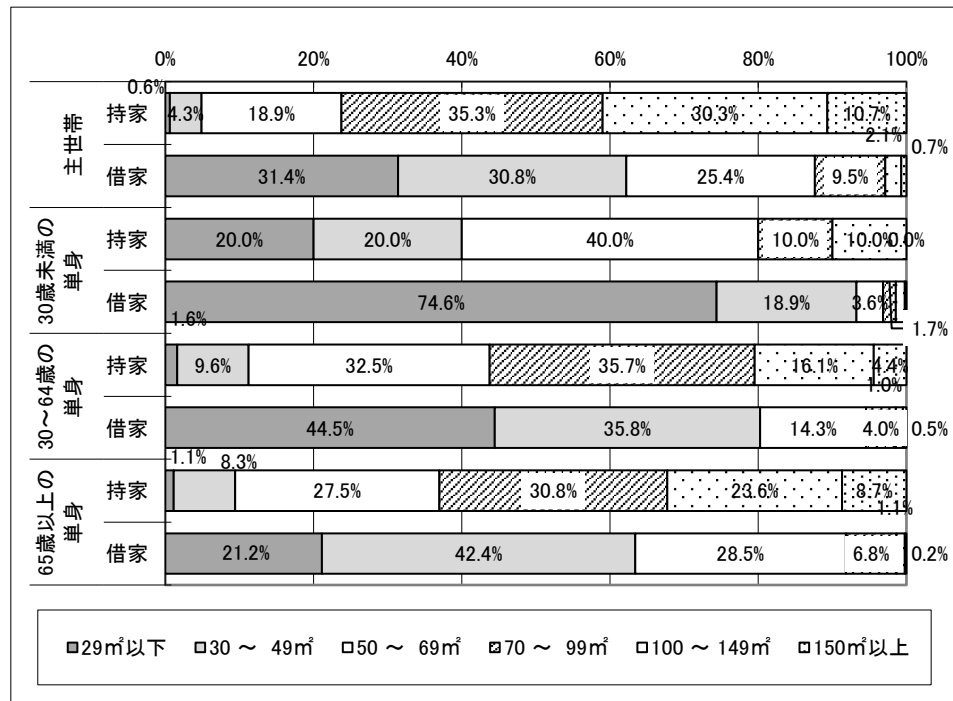
図表－ 161 単身世帯の居住する住宅の所有形態



平成 30 年 単身世帯の居住する住宅の所有形態



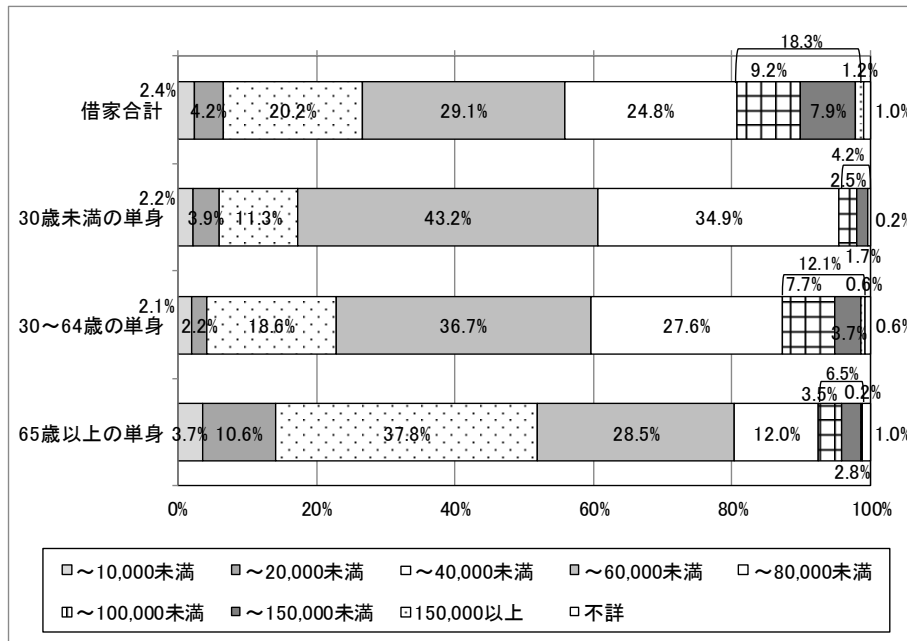
図表－ 162 単身世帯の所有形態別の住宅規模



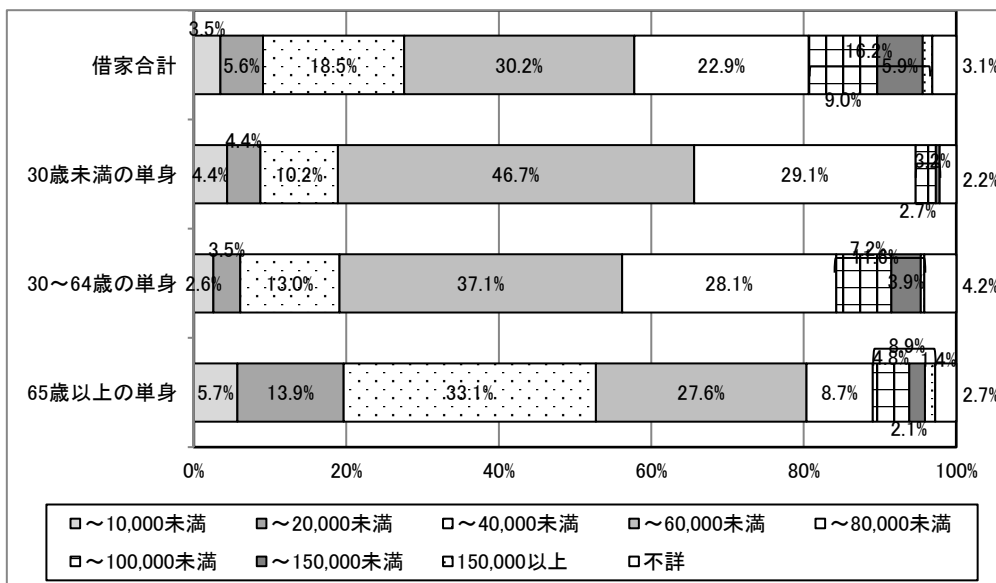
平成30年 単身世帯の居住する住宅の所有形態

## ② 家賃・間代

- ・ 借家に居住する単身世帯の家賃・間代については、平成 30 年から傾向に変化は見られず、「65 歳以上の単身」で、低額とする世帯の割合が高い傾向が続いている。
- ・ 家賃・間代が 8 万円以上となっている割合は「65 歳以上の単身」6.5%、「30 歳未満の単身」で 4.2%に対して、「30～64 歳の単身」では 12.1%となっている。



図表－ 163 単身世帯の家賃・間代



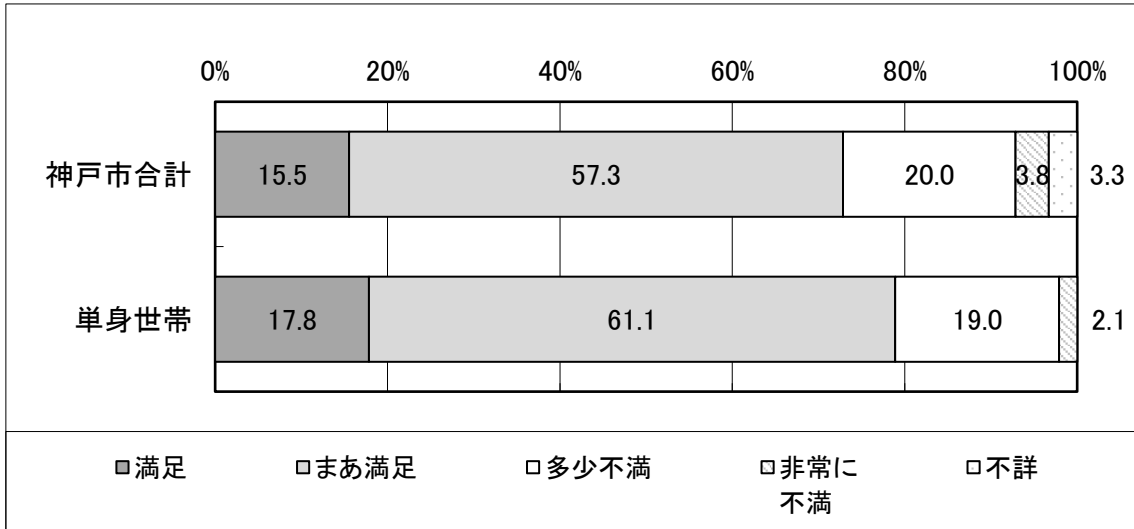
平成 30 年 単身世帯の家賃・間代

**(2) 住宅及び住環境の各要素に対する満足度（住生活総合調査）**

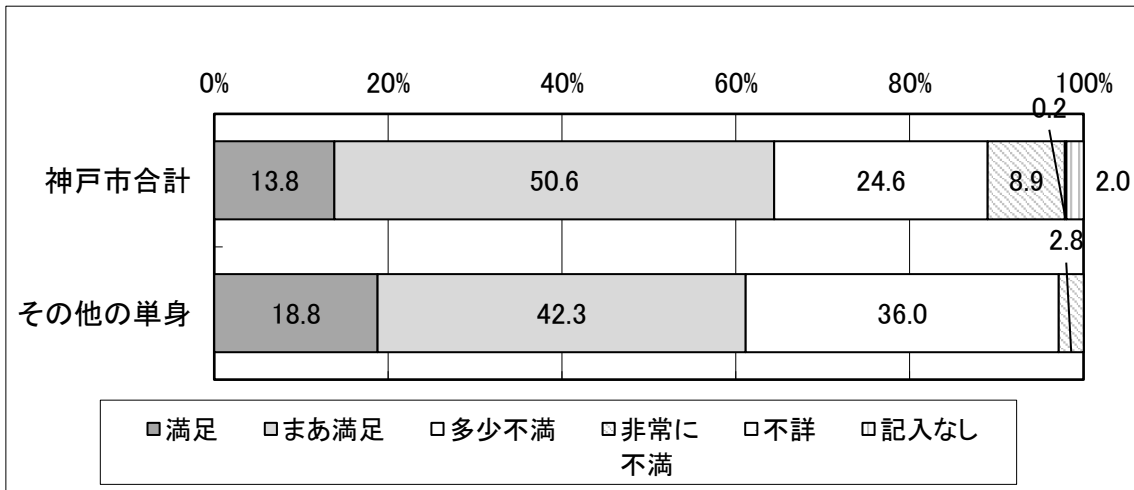
・ 単身世帯の住宅・住環境に関する重点分析として、住宅及び住環境の各要素に対する満足度のうち、特に関わりが大きいと考えられる項目について分析を行う。

**【道路の歩行時の安全性】**

- ・ 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度については、単身世帯の満足度の傾向は、神戸市合計とほぼ同様となっている。
- ・ 平成 30 年と比べ満足率は向上している。



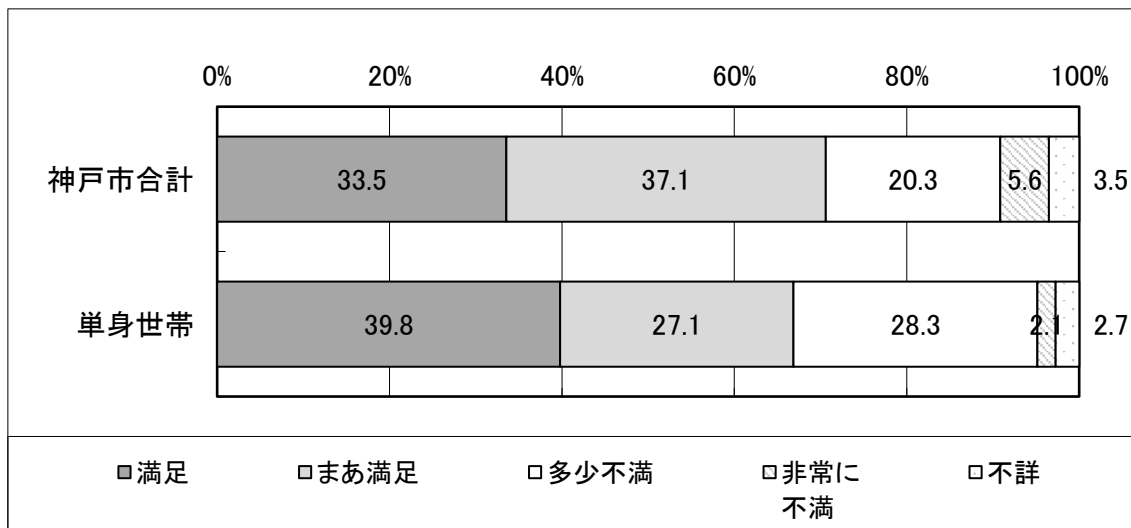
図表－ 164 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度



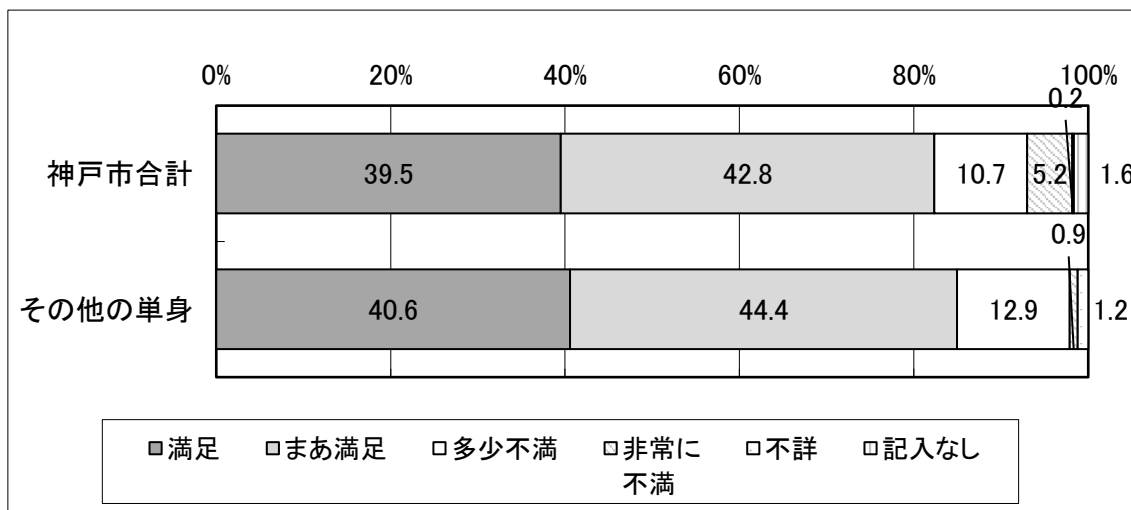
平成 30 年 「道路の歩行時の安全性」に対する満足度

**【日常の買物などの利便】**

- ・ 「日常の買物などの利便」に対する満足度については、神戸市合計と比較して低い傾向がある。
- ・ 平成 30 年と比較すると、満足率は低下している。



図表－ 165 「日常の買物などの利便」に対する満足度

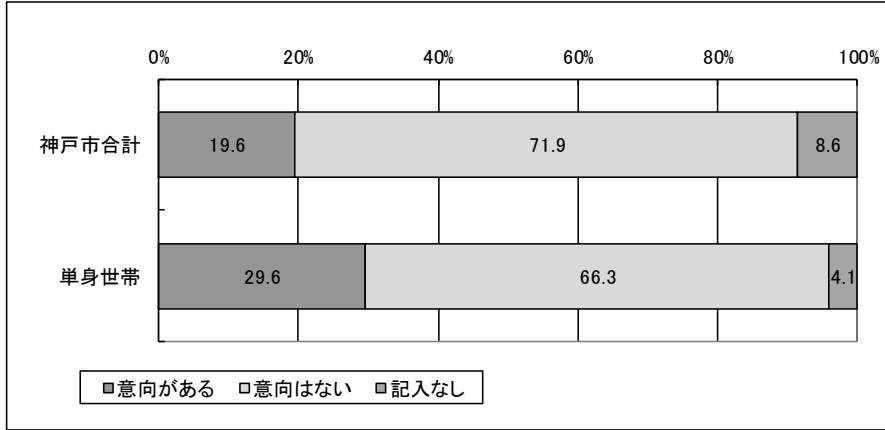


平成 30 年 「日常の買物などの利便」に対する満足度

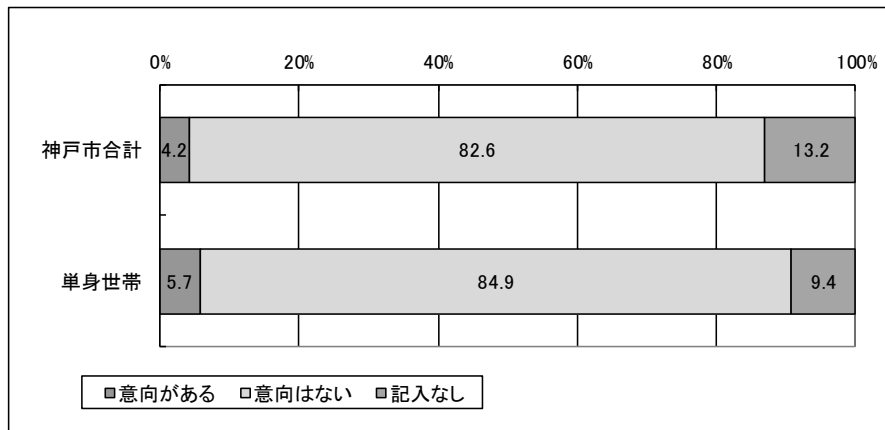
(3) 今後の住み替え・建て替え・リフォームの意向（住生活総合調査）

① 今後の住み替え・建て替え・リフォームの意向の有無

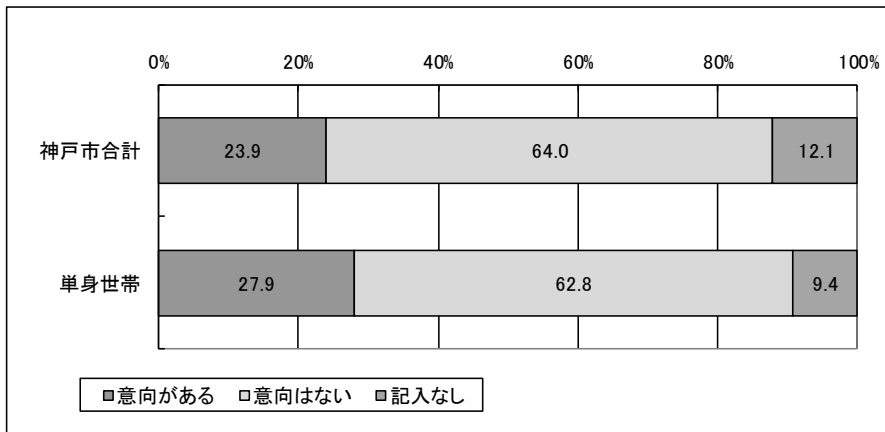
- ・ 単身世帯では、住み替え・建て替え・リフォームの意向は神戸市合計と比較して、いずれも高く、とくに住み替えの意向が高い。



図表－ 166 今後の住み替え意向



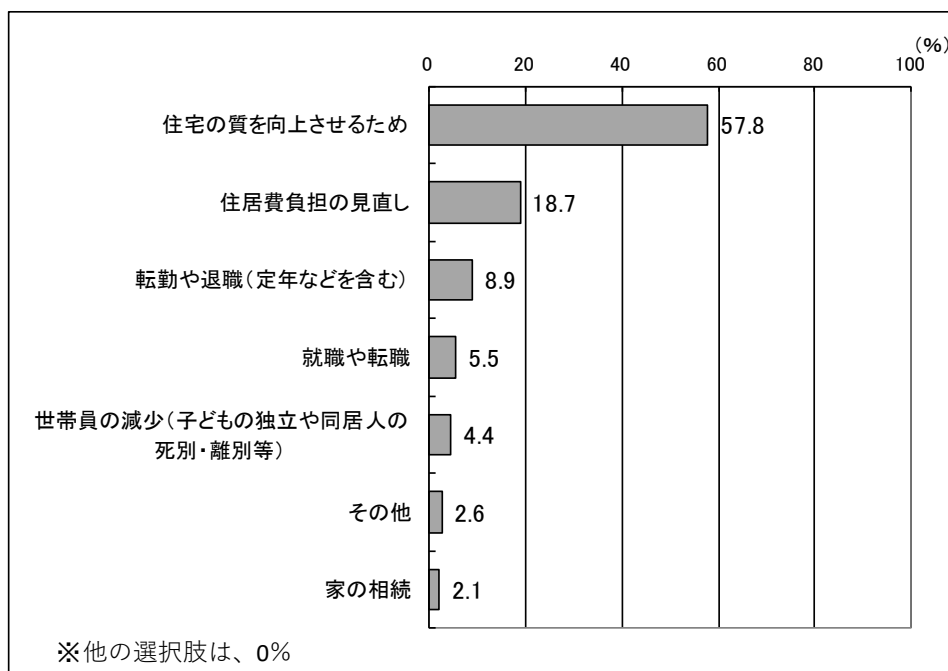
図表－ 167 今後の建て替え意向



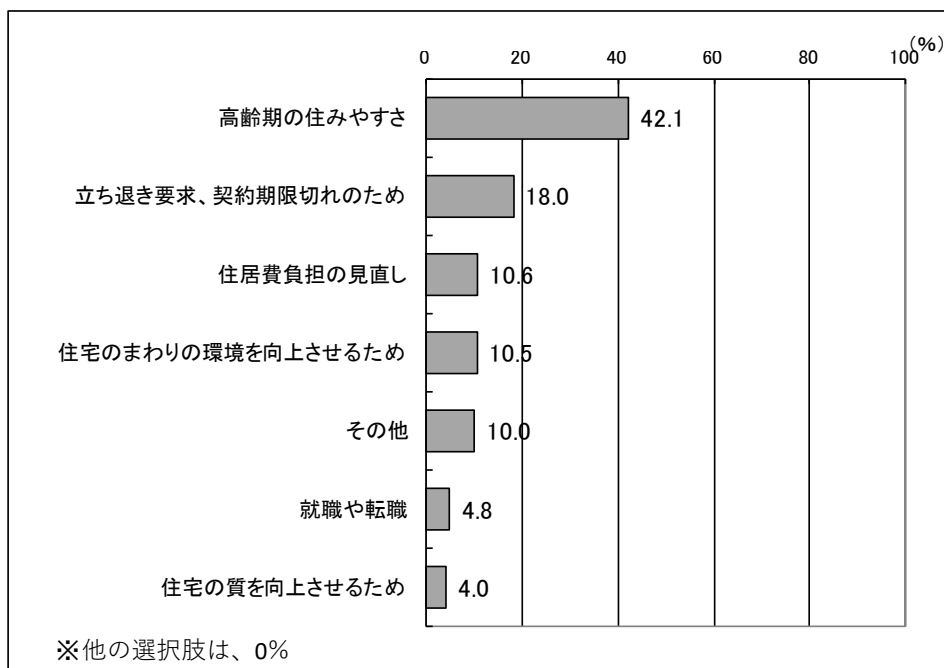
図表－ 168 今後のリフォーム意向

## ②住み替え・建替え・リフォームの目的

- ・ 住み替え・建替え・リフォームの目的 1位と 2位を調査した。
- ・ 1位として回答が多かったのは「住宅の質を向上させるため」であった。
- ・ 2位として回答が多かったのは「高齢期の住みやすさ」であった。



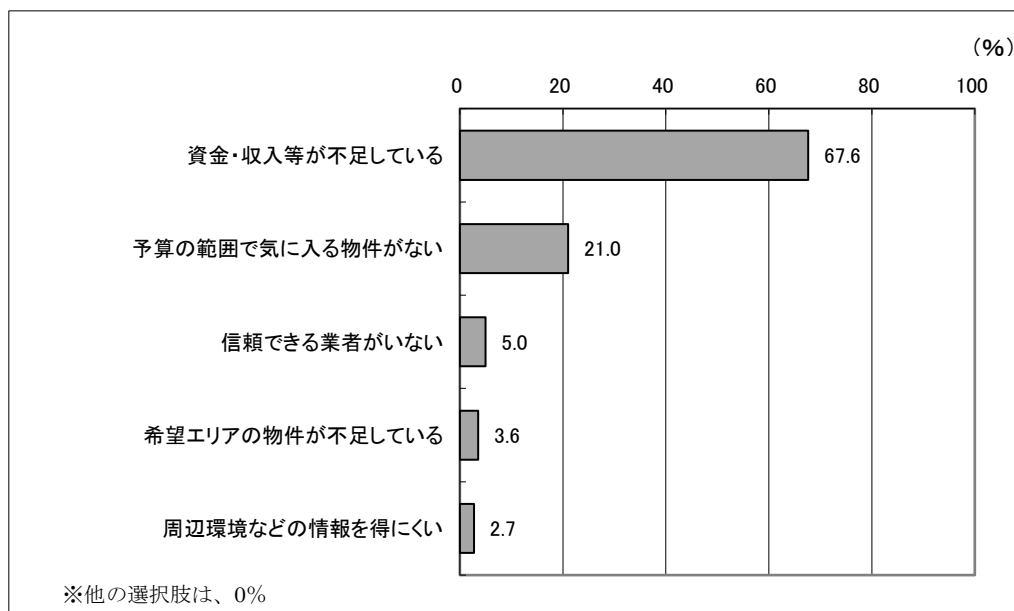
図表ー 169 今後の住み替え・建替え・リフォームの目的 1位



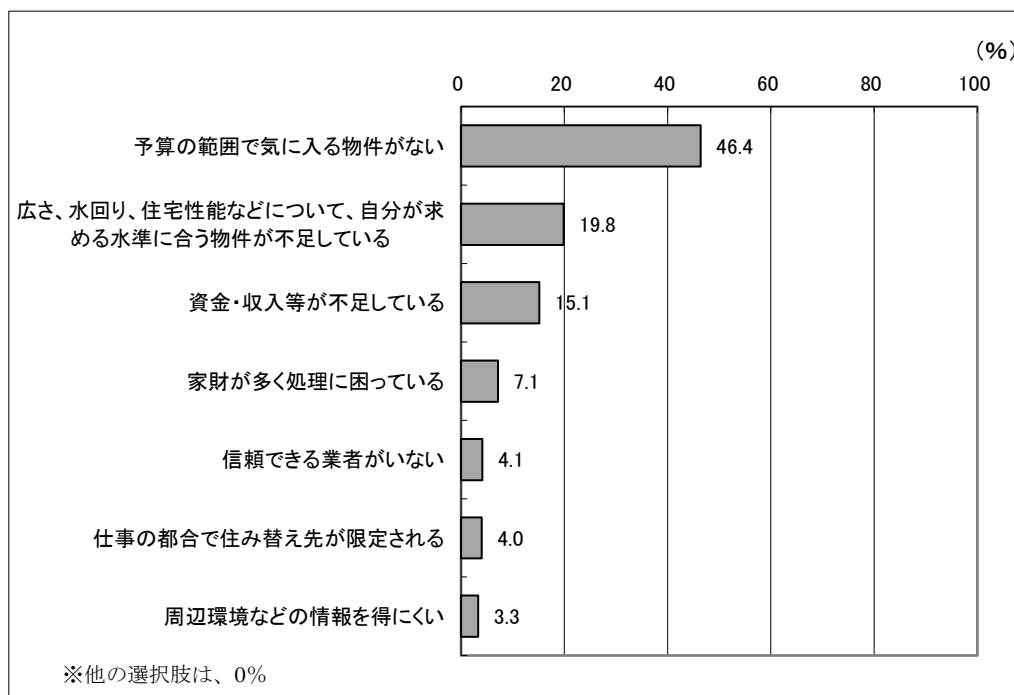
図表ー 170 今後の住み替え・建替え・リフォームの目的 2位

### ③今後のリフォーム、建て替えの実現上の課題

- ・ 住み替え・建替え・リフォームに対する実現上の課題の1位と2位を調査した。
- ・ 1位として回答が多かったのは「資金・収入等が不足している」であった。
- ・ 2位として回答が多かったのは「予算の範囲で気に入る物件が無い」であった。



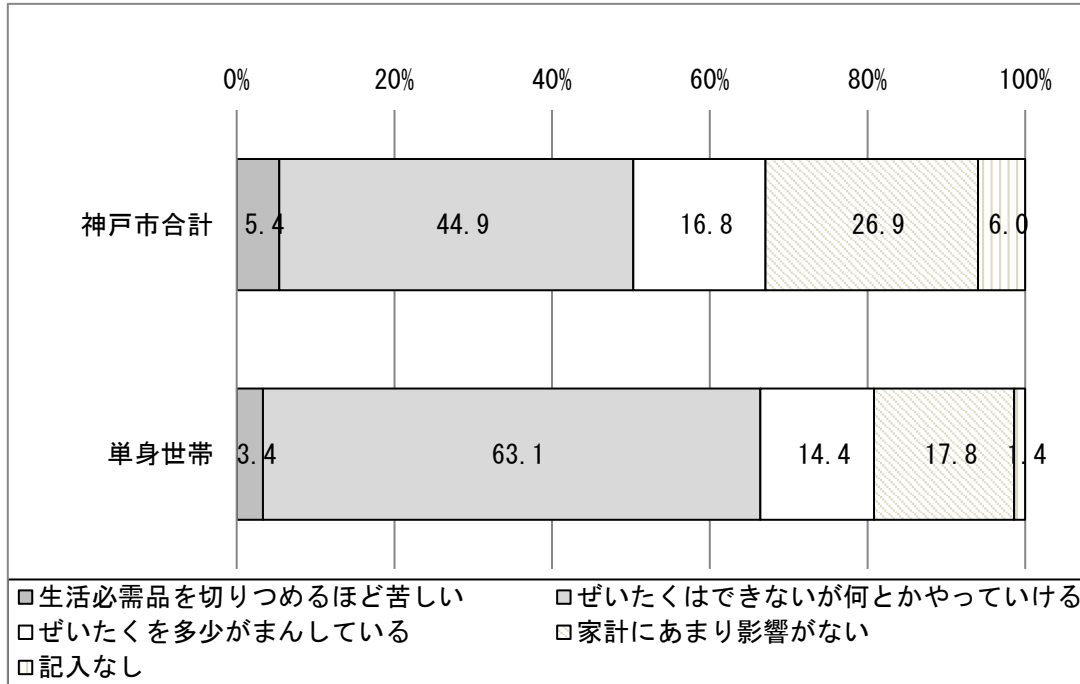
図表 171 住み替えの実現上の課題 1位



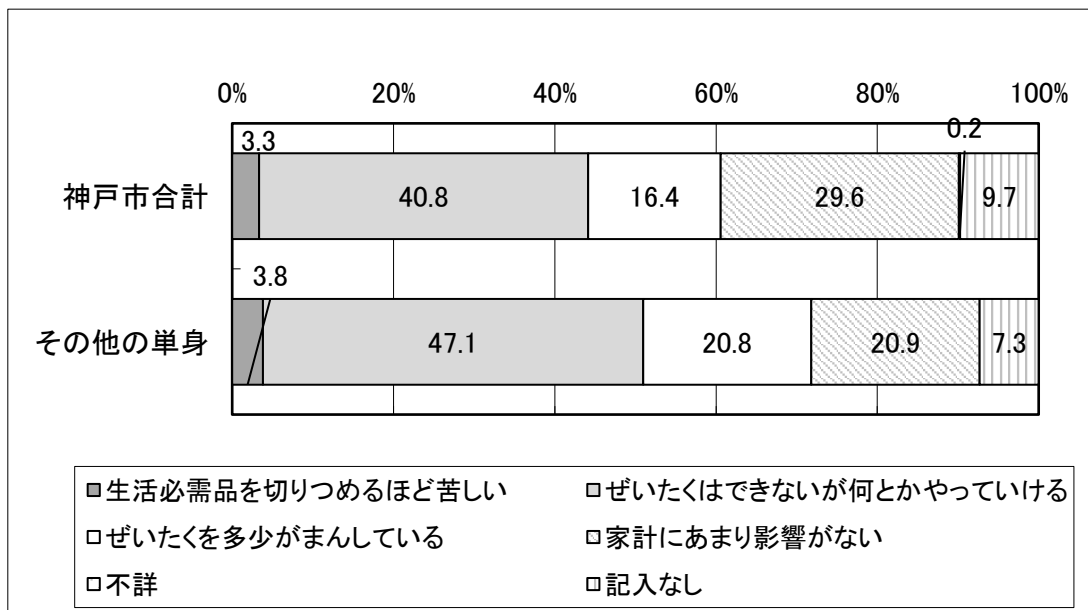
図表 171-2 住み替えの実現上の課題 2位

**(4) 住居費負担に対する評価（住生活総合調査）**

- ・ 住居費負担に対する評価は、平成 30 年から、「ぜいたくはできないが何とかやっつけていける」が増加傾向にあり、神戸市合計と比べても負担感の高い傾向にある。



図表一 172 住居費負担に対する評価



平成 30 年 住居費負担に対する評価